



学 校 通 信

令和2年度
第1号

令和2年4月
西土佐分校発行

令和2年度の中村高等学校西土佐分校は、総勢27名（1年生 - 6名、2年生 - 11名、3年生 - 10名）でのスタートとなり、今まで同様に西土佐地域全体で学校教育へのご理解とご支援・協力をお願い申し上げます。

令和2年度入学式 式辞

高知県立中村高等学校長 楠瀬 誠悟

本日晴れて、高知県立中村高等学校西土佐分校に入学されました6名の皆さん、おめでとうございます。教職員はもちろん、上級生である2年生、3年生も皆さんの入学を心から歓迎します。保護者の皆様にも、お祝いを申し上げます。誠におめでとおめでとうございます。

お祝いの式典ですが、ひとことお断りいたします。今、社会全体で新型コロナウイルス感染症拡大の防止に取り組んでいる状況を勘案するとともに、また何よりも大切な新入生やその保護者の皆さまがより安心して式典に臨席いただけるよう、本日は参加者を縮小し、時間を短縮して実施します。なにとぞご理解くださいますようお願い申し上げます。

少し歴史を振り返ってみます。皆さんがこれから学校生活を送る中村高等学校西土佐分校は、昭和26年、西暦にすると1951年に開校しました。ですから今年で69年目を迎えます。当時は、定時制の学校で、中学校を間借りしてスタートしました。全日制になったのは昭和40年、1965年ですから、55年前のことです。

先ほど、校歌を歌いました。その校歌は、「雲うつす四万十の青」という歌詞で始まります。三番の歌詞は、「眉あげてはるか望めば精気吐く、紺の山脈」で終わります。作詞をしたのは草野心平氏で、教科書にも作品が載っている有名な詩人です。歌詞は、「四万十川の絶えることのない、悠々とした美しく青い流れ、命がみなぎる生き生きとした山々」という意味ですが、本校と分校を繋ぎ、絆の証である四万十川の流域の豊かな大自然を讃える誇りある歌です。大切に歌い繋いでいきましょう。

さて、皆さんは、今日から中村高等学校西土佐分校の一員になります。言うまでもありませんが、力を蓄え、将来自立する準備をするため、皆さん自身が選んだ生活が始まります。この入学式を機会に、次の二つの点について皆さんの努力を期待したいと思います。

まず一つは「自ら学ぶ」という姿勢をもつことです。授業はもちろんですが、学校には部活動、行事、体験学習など学ぶ機会がたくさんあります。それぞれの場面で真剣に取り組んでください。皆さんの可能性は無限ですが、多くの場合、成果は努力した人にもみ与えられます。時間を上手に使い、学ぶ姿勢を持ち続けていれば可能性は広がります。また、皆さんはこれから、何度も道を選択しなければならない場面に出会います。その時々で可能性を広く持つことができているならば、自分にとって最も良い道を選ぶことができます。そのためにも、自ら学ぶ姿勢を持ち続けてほしいと思います。この分校の上級生や教職員は温かで優しいばかりです。安心していろんなことに挑戦してください。

二つめは、皆さんの学習や行動、考え方の基本を、周りが何かしてくれるのを待つという消極的な姿勢ではなく、周りに対して何ができるか、という「積極的な姿勢」を身に付けてほしいということです。人は生きていく限り、多くの人と関わりますし、成長すればするほど、その範囲が広がります。自分が主役になるときも、脇役になってだれかを支えるときもあるでしょう。学校は、集団生活を送る場である以上、一人一人が、周囲を大切に、認め合い、信頼しあえる場でなければなりません。自分自身を大切に、されることは、友人が尊び、尊ばれることと同じです。皆さんが迷ったとき支えてくれるのは、周囲の方々なのです。

保護者の皆様、お子さまのご入学を心からお祝い申し上げます。お子さまを本校にお預かりいたしました以上は、教職員全員、心をついにし、高い理念のもと、全力を尽くして、一人一人の成長を支援してまいります。保護者の皆様におかれましても、お子さまが安心して意欲的、積極的に学校生活に専念できますよう、ご家庭の役割についてもそれぞれご配慮くださいますようお願い申し上げます。本校としましても、保護者の皆様の思いを重く受け止め、皆様と意志疎通が図れるよう努めて参ります。

新入生の皆さんの健やかな成長と、本校の益々の発展のため、今後とも一層のご理解とご支援をくださいますようお願い申し上げます。

OPTA会長挨拶 阿部 一仁

今年度もPTA会長を務めることになりました阿部と申します。至らぬことやご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、役員が中心となりみんなで力を合わせていきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。小人数ならではの一人ひとりに寄り添った支援や学習、和気あいあいとした中でも切磋琢磨するカヌー部の活動や地域と密着して活動するラポールなど、魅力の多い学校ではないでしょうか。生徒たちを指導してくれる先生方にも恵まれ、生徒たちは楽しい学校生活を過ごしていると思っております。これからも西土佐分校の存続やPTA活動には、地域の皆様との連携・協力が重要となりますので、どうぞご協力を宜しく願います。

令和2年度教職員着任あいさつ並びに教職員紹介

酒井 久恵 (国語・書道)

4月1日付けで宿毛高校から異動してまいりました酒井 久恵です。国語と書道を担当します。幼少の頃を奥屋内で過ごしたので、ふるさとに帰ったような気がしています。山と川に抱かれて育った素直で純朴な生徒が多いように思います。皆さんと一緒に、分校生活を楽しんでいきたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

令和2年度 教職員紹介

	氏 名	職 種	教 科	備 考
1	楠瀬 誠悟	校 長		
2	田野 高	教 頭	体 育	園芸 (卓球)
3	酒井 久恵	教 諭	国語・書道	1年生主任 ラポール
4	濱田 達矢	教 諭	理科・数学・情報	1年生副主任 カヌー部
5	武政 亮二	教 諭	英 語	3年生主任 ラポール・卓球
6	影嶋まどか	教 諭	保健・体育	2年生主任 カヌー部
7	泥谷 哲子	教 諭	家 庭	1年生副主任 クッキング部
8	伊豆 三奈	養護教諭		(ラポール)
9	永野 歩	期 講	地歴・公民	2年生副主任 カヌー部
10	手島百合愛	期 講	数学・理科	3年生副主任 ラポール・卓球
11	フランク・バックリー	A L T	英 語	水曜日勤務
12	八木 渚	スクールカウンセラー (S C)		水曜日勤務
13	柴田 怜	主 事		
14	竹本 圭吾	事務補助		

